

令和4年度 社会教育関係事業計画書

	全体説明(今年度の特徴的な内容)
文化・スポーツ振興課	令和3年度はコロナ禍のため中止を余儀なくされた事業があった。令和4年度は社会環境の変容のなか、新たな生活様式を取り入れ、安全安心を前提にコロナ禍以前への事業展開へ回帰する取り組みを開始する。引き続き、コロナ禍でも文化・芸術及びスポーツが出来る場をすることで、市全体の文化・スポーツの振興、地域とのつながりづくりを目指していく。
生涯学習課	いつでも、どこでも、誰でも、何度でも学ぶことできることを目指し、令和4年度も対面の生涯学習講座(わくわく講座)を実施する他、自宅に居ながらにして学ぶことのできるオンラインチャンネル、オンラインわくわく講座、オンラインギャラリーを継続する。また、特技や教えたいことのある方に登録していただき、学びたい人につなぐための生涯学習人材登録制度について周知と活用をはかる。 地域の社会教育活動について、中止から再開へ向けた動きが活発化するなか、必要な活動を必要な内容で行っていただけるよう支援していく。 放課後児童クラブの運営について、感染防止対策を行いながら、着実に実施していく。
文化財保存活用課	今年度は、「長岡京市文化財保存活用地域計画」の申請・認定を目指す年度であり、計画作成を通じて、多様な主体が参画し、次の50年へまちの魅力を一層高める体制づくりに取り組んでいく。
中央公民館	公民館においては、様々な年代を対象にして、多くの講座を実施している。特に市民企画講座については、52企画の応募があり、より幅広いニーズに対応することができる。また、家庭教育講座は、京都西山短期大学との共同講座として開催し、企画・運営は全て学生が行うなど、学生にとっての学びの場としても実施している。 公民館講座は、参加者のみならず、企画・講師側にとっても成長できる機会になっている。
図書館	令和3年度より、読書ボランティア等のアイデアや能力を行事に活用してもらう市民提案型に事業をシフトした。令和4年度についても、絵本の読み聞かせ等の乳幼児を中心とした読書啓発事業と中高生から大人に向けた読書啓発事業の充実を図っていく。
教育支援センター	子育てや学習に関する悩みや相談を受け付け、臨床心理士や特別支援教育士が対応する。教育相談におけるプレイセラピーについては、利用者の大幅な増加に伴い、土曜日午前の設定枠をさらに拡充し、対応していく。
北開田児童館	令和4年度についても新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた中での事業実施となり、北開田児童館及び各施設・団体の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを遵守しながら事業を行うことになる。

令和4年度 社会教育関係事業報告書

基本目標	生涯を通じた、多様な学びによる豊かな人づくり、地域づくり
基本施策	生涯を通じた多様な学びの充実と人権教育の推進

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
①生涯を通じた学びの機会の充実	中央生涯学習センター事業 (生涯学習課)	通年	市民	各5名～200名	外部講師	生涯学習活動支援のため、夏休み親子企画、3Dプリンター講座、文学講座、バンビオ展示ウィークなど複数の講座・事業を実施	
	生涯学習相談・支援業務 (中央生涯学習センター・生涯学習団体交流室)	通年	市民	-	生涯学習相談員	生涯学習活動支援のため、市内外の情報提供、サークル立ち上げ、ちらしづくり等の指導、印刷学びたい人へボランティア講師の紹介等	
	わくわく講座 (生涯学習団体交流室)	通年 (10講座)	市民	各7～25名	生涯学習ボランティア登録者が中心に講師となり実施	「教えたい」人、「学びたい」人の生涯学習の第一歩を応援するため、中央生涯学習センターにて、ニーズに合わせた様々な講座開催	
	学校特別教室等の開放 (生涯学習課)	通年	市内の生涯学習を行う団体	5～30名	-	広く市民に生涯学習の場を提供するため、市立小学校特別教室等20教室を開放	
	少年少女発明クラブ (中央公民館)	5月～2月 12回	市内在住 小学4年生～6年生	269人	発明クラブ指導員	基本的な工作づくりや自由な発想でものづくりにチャレンジする。(※(公社)発明協会・(一社)京都府発明協会の助成金事業)	
	男女共同参画講座 (中央公民館)	3月25日	市民	6人	アスリートフードマイスター 外村 直美 氏	家族みんなでのおうちごはん作りを通して、男性の生活力向上や男女共同参画活動への参加促進を図る。	
	聴覚障がい者学級 (中央公民館)	2月22日	市内在住 ろうあ者及び難聴者	12人	京都でスクエアステップを広める会 中川 久徳 氏	障害者の交流や情報交換・社会参加の場となることを目指す。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
①生涯を通じた学びの機会の充実	市民企画講座 (中央公民館)	5月～3月 随時 51企画	市民	1,609人	企画者及び企画者グループ	公民館が指定するテーマ(①こども②くらし③かがやき④まち⑤みどり⑥けいえい)から選択し、市民自ら講座の企画・実施をする。	
	熟年いきいき講座 (中央公民館)	毎月第2水曜日 ※8月は第1水曜日 12回	市民	939人	島袋 貞則 氏	他の人と共に歌唱することで、互いの共感や連帯感を生み出し、会話が促されやすくなることを利用し、仲間づくりにつなげる。	
②地域に広がる学びへの支援	社会教育関係団体活動費補助金 (生涯学習課)	通年	市民 市内社会教育団体	約10団体	—	社会教育の振興、発展を図るため、要綱に即し市内社会教育団体に対し、補助金を交付	
	生涯学習推進事業助成金 (生涯学習課)	通年	市内の生涯学習を行う団体	0件	—	広く市民の生涯学習活動及び事業に対して、支援・助成を行うため、事業立ち上げから通算3か年目までの事業に対し、要綱に即して助成金を交付	
	子育てボランティア養成 いろは講座 (中央公民館)	10～3月実施 6回	現ボランティアと市内在住在勤の登録を希望するもの	81人	NPO法人 青少年育成審議会JSI 理事長 池西 憂希氏 他	公民館主催事業、子育て支援事業のスタッフとしての、子育てボランティアの養成および支援を行う。	
	子育てボランティア養成 いろは講座 特別編 (中央公民館)	3月3日	現ボランティアと市内在住在勤の登録を希望するもの	17人	絵の本ひろば ここやねん 小矢野 由美氏	公民館主催事業、子育て支援事業のスタッフとしての、子育てボランティアの養成および支援を行う。	
	サポーターふれあいネット (中央公民館)	毎月第3水曜日 12回	中央公民館子育てボランティア	166人	—	サポーターとして活動する者が一堂に会することで、「子育てふれあいルーム」運営に関し情報を共有するとともに、サポーター同士のネットワークをつくり、人的、質的調整及び連絡を図り互いに学びあう。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
②地域に広がる学びへの支援	家庭教育講座 (中央公民館)	2月23日	市内在住 2歳~3歳とその保護者	12人	京都西山短期大学仏教学科 仏教保育専攻の学生のみなさん	市内に設置されている短期大学の協力を受け共同講座として実施する。学生が進行し、出し物やゲーム等のふれあい活動を行う。	
③人を育む読書活動の推進	よもう!たのしもう! かがくの本! (図書館) 市民提案型	①7/16(土) ②11/19(土) ③1/21(土)	小学生 大人	84人	科学の本読み聞かせの会・ほんとはんと	①「知りたい?聞きたい!新幹線その1」 ②「うずまきから広がる世界~知ろう!楽しむ!子どものための科学の本~」 ③「紋切りあそび&紋をデザインしてみよう!~文様や紋は何をあらわしている??~」	
	身近な科学あそび (図書館) 市民提案型	7/29(金)	小学生	28人	科学とあそびの会	「光」水にしずめると絵が消える?	
	むか~しあったとき いい本みつけ 大人のための昔話 (図書館) 市民提案型	むか~しあったとき(7回) いい本みつけ(1回) 大人のための昔話(5回)	幼児~小学生 (低~中)	むか~しあったとき(77人) いい本みつけ(17人) 大人のための昔話(23人)	長岡京おはなしの会ささぶえ	ストーリーテリングや読み聞かせなど、豊かな言葉の体験を通して子どもの想像力の土壌を育む。また、大人向けに朗読会を行う。	
	めっちゃ図書館 (図書館) 市民提案型	4/16(土)、 6/19(日)、 8/20(土)、 10/22(土)、 12/17(土)、 2/19(日)	3歳~小学校 低学年	140人	ブックコミュニケーターズ めちゃとしよ	「本で世界を旅しよう」をテーマに毎回違う地域をテーマにした読み聞かせ、工作などを実施。 10/22の回は教育支援センターと共同で大人を対象とした講座+ブックトークの企画、「知りたい!思春期のこころとつきあい方」を開催。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
③人を育む読書活動の推進	ながこれん講習会 (図書館) 市民提案型	11/12(土)	小学生以下の子どもとその親	7人	長岡京市文庫連絡会	パタパタ劇場をつくろう!~ 広げておはなしを展開することのできるペープサートの作成	
	市民提案型 文庫まつり (図書館)	5/14(土)、 7/9(土)、 9/10(土)、 1/14(土)	小学生以下の子どもとその親	80人	長岡京市文庫連絡会	子どもに本に親しんでもらうための読み聞かせや手遊びなどのイベントを行う。	
	子どもの本を読む会 (図書館)	毎月木曜日 8月休み (年11回)	大人	106人	図書館司書	本を通じて教養の交流の場作りを目的とし、大人による子どもの本の読書会を行う。	
	読書講演会 (図書館)	5月28日 10月29日	大人	78人	富安陽子/笠谷和比古	生涯を通じた学びの場として、歴史研究家や児童文学作家を講師として招き、大人向けに講演会を行う。	
	戦争と平和の読み聞かせ (図書館)	7/23(土)	来館者	16人	図書館司書	7月19日の平和の日に合わせて1・2階で平和にまつわる本の展示貸出、絵本の読み聞かせを行い平和や人権の理解を深める。	
	中高生読書活動「知恵の実」 (図書館)	8/14(日)	中学生・高校生	7人	図書館司書	特に10代に向けて図書館をより身近に感じてもらうため、有志の市内中学生達が自主的に図書館で様々な取り組みを企画する。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
③人を育む読書活動の推進	・むかしあったとさ ・ぶんこピクニック in勝竜寺城公園 (図書館)	第四土曜日 (年12回)	幼児~小学生 (低~中)	85人	長岡京おはなしの会ささぶえ 長岡京市文庫連絡会	ストーリーテリングや読み聞かせなどを勝竜寺城公園で行う。	
	えほんのひろばinバンビオ (図書館)	8/4(木) 12/8(木)	乳幼児親子	18人	えほんのひろばグループ	市東部で開催するおはなし会。絵本の読み聞かせや手遊びを行う。	
	読書ボランティア養成講座(初級・中級) (図書館)	11/17(木) 11/26(土)	大人	21人	大川久美子氏 北畑博子氏	絵本の選び方や読み聞かせの技術指導を行う。	
	ビブリオバトル ビブリオトーク (図書館)	8/6(土) 11/5(土)	中学生~ 大人	16人	図書館司書	広がりのある読書活動の推進と図書館の利用促進のため、本を通じた新しいコミュニケーション方法である「ビブリオバトル」を開催する。	
	金のうろこ講演会 (図書館)	3月11日	市民	20人	金のうろこ	生涯を通じた学びの場として、大人向けに講演会を行う。 テーマ:「いぬ・ねこ あなたはどっち派?」	
	赤ちゃん絵本相談会 (図書館)	年12回	乳幼児親子	18人	図書館司書	絵本の選び方・読み聞かせ方などの相談を行う。	
	英語絵本の選び方・読み方講座 (図書館)	9/18(日)	大人	27人	市民企画講座	英語で書かれた絵本をお家で楽しむ方法を学ぶ。	
	文学講座 (図書館)	1/15(日)	大人	11人	図書館	図書館司書による文学講座。宮沢賢治の生涯を知ること、作品理解を深める。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
③人を育む読書活動の推進	50周年記念読書講演会 (図書館)	9/3(土)	大人	17人	竹島一希氏	長岡天満宮にあった古今伝授の間に関連して、「長岡時代の細川藤孝～古典に親しむ」をテーマに講演会を実施。	
	50周年記念企画展示 (図書館)	8月2日～10日 末	市民	-	図書館	長岡京市と図書館の50年を振り返る資料を展示し。また、『読み継いでほしい50冊』というテーマで、市民からおすすめ本を公募し1階に展示。冊子を作成する	
④人権教育・多様性への理解の推進	人権啓発事業 (生涯学習課)	11月～ 令和5年2月	社会教育団体 市民	4,326人 4,649点	-	市民への人権教育・啓発推進のため、下記事業を実施 ・「社会教育関係団体指導者研修会」の開催 ・「人権問題研究市民集会」(展示会形式) ・人権啓発作品(標語・ポスター・写真)の募集	
	平和フォーラム (中央公民館)	7月30日	市民	縮小(会場を 変更し、公民館での開催なし)	-	世界の現実を直視する中で、平和の尊さや意味をみんなで考える。	

令和4年度 社会教育関係事業報告書

基本目標	生涯を通じた、多様な学びによる豊かな人づくり、地域づくり
基本施策	文化・スポーツの振興と文化財の保存活用

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
①文化・芸術の振興	第31回名月の宴 (文化・スポーツ振興課)	9月10日	市民	913人		勝竜寺城公園で古典芸能の公演を開催する。 (主催:文化協会)	
	第60回市民文化まつり (文化・スポーツ振興課)	10月14日 ~16日	市民	2,361人		市民の美術工芸作品の展示や芸能発表等を中央公民館等で開催し、日頃の文化芸術活動への意欲の醸成を図る。発表の場として開催する。 (主催:文化協会)	
	第31回長岡京展 (文化・スポーツ振興課)	3月10日 ~12日	市民	2,257人		一般公募の審査展として、日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門の作品展覧会を開催。 (主催:文化協会)	
	【中止】 駅前広場コンサート (文化・スポーツ振興課)	5月3日	市民	—		バンビオ広場にて中高校生等の野外吹奏楽コンサートを開催する。	
	文化賞顕彰事業 (文化・スポーツ振興課)	10月22日	市民	11個人 2団体		芸術文化の振興に功績のあった者や団体を顕彰する。(文化交流賞・文化奨励賞)	
	乙訓文化芸術祭 ①合唱フェア ②バレエの祭典 (文化・スポーツ振興課)	①2月12日 ②3月12日	市民	①1,677人 ②867人		乙訓地域の合唱及びバレエ活動を行うアマチュア団体が長岡京記念文化会館で発表会を開催する。 (主催:乙訓文化芸術祭実行委員会)	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
①文化・芸術の振興	長岡京芸術劇場 ①第34回長岡京市 中学校吹奏楽合同演奏 会 ②京都市立芸術大学 企画コンサート 「打楽器♪アンサンブ ルコンサートvol.2」 ③国文祭記念コンサ ート ④長岡京室内アンサン ブルコンサートin Kyoto ⑤団オサカ・シオン・ウイ ンド・オーケストラ ドラ ゴンクエストコンサート (文化・スポーツ振興課)	①7月17日 ②10月2日 ③12月11日 令和5年 ④2月11日 ⑤2月25日	市民	①400人 ②343人 ③614人 ④620人 ⑤961人		音楽を中心にした芸術・文化創造活動を育み、音 楽活動による潤いのある豊かな街づくりを目指し、 アマチュアからプロまでの幅広い5演奏会を開催 する。 (主催:長岡京芸術劇場実行委員会)	
	文化奨励事業補助 (文化・スポーツ振興課)	通年	各種団体	6団体		広く市民の模範となる文化芸術活動及び事業に 対して、支援・助成し文化芸術振興に取り組む。	
②スポーツの振興	スポーツ推進審議会 (文化・スポーツ振興課)	10月7日 3月24日	審議会委員	14人		教育委員会の諮問に応じてスポーツ振興に関する 重要事項の調査・建議を行う。	
	スポーツ推進委員活動 (文化・スポーツ振興課)	通年	市民	延べ102人		ポールハイキング(年3回) みんなのスポーツデー(かけっこ教室)	
	スポーツ賞顕彰事業 (文化・スポーツ振興課)	10月22日	市民	80個人 12団体		スポーツ振興に功績のあった者や団体を顕彰す る。(スポーツ特別顕彰、市民栄誉賞、特別優秀選 手賞、特別栄誉賞、特別賞、功労賞、優秀選手賞、 優秀指導者賞、マスターズ賞、わかたけ賞、草の根 スポーツ賞)	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
②スポーツの振興	地域スポーツ振興事業 (文化・スポーツ振興課)	通年	市民	—		各校区社体振や総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員協議会へスポーツ普及活動を事務委託し、スポーツを通じて地域コミュニティの醸成を図る。	
	第34回市民スポーツフェスティバル (文化・スポーツ振興課)	11月～3月	市民	延べ1,457人		・総合型クラブフェスティバル(各小学校区・乙訓高校)実施する。 ・体力測定、フェンシング教室、女性スポーツ交流事業、各種スポーツ教室等実施する。	
	第38回若葉カップ全国小学生バドミントン大会 (文化・スポーツ振興課)	7月29日～8月1日	各都道府県チーム	男女85チーム		西山公園体育館にて小学生のバドミントン全国大会を開催し、競技力の向上と交流の機会とする。	
	第58回市民大運動会 (文化・スポーツ振興課)	10月2日 10月10日	市民	3,843人		市内小学校でに大運動会を開催し、スポーツレクリエーションの体験機会を提供する。	
	第41回長岡京ガラシャロードレース (文化・スポーツ振興課)	11月27日	市民	285人		西山公園体育館をスタートし、泉が丘10㌾、西代里山公園5㌾、河陽が丘3㌾コースの各コースをで健脚を競う。	
③文化財の保存と活用	ガラシャ祭2022ガラシャウィーク歴史講演会 (文化財保存活用課)	11月5日実施	市民	約100人		ガラシャ祭ガラシャウィーク期間中に、歴史講演会を開催した。	
	ふるさとワーク(古文書講座) (文化財保存活用課)	11月・1月・3月(延べ6回)	市民	延べ100人		地域の歴史について理解を深めるとともに参加者の資料読解力向上のため、これまで調査収集してきた歴史資料をテキストにした学習会を開催した。	
	調査成果報告会 (文化財保存活用課)	9月10日	市民	26人		発掘調査成果の概要を速報として紹介した。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
③文化財の保存と活用	特別企画展 (文化財保存活用課)	11月の1か月	市民	1364人		長岡京跡に関する展示を行った。	
	文化財保存活用地域 計画文化庁認定記念シ ンポジウム	2月18日	市民	120人		地域計画認定を記念するシンポジウムを開催した。	
	文化財講演会 (文化財保存活用課)	3月19日	市民	70人		埋蔵文化財への関心を育むための講演会を行った。	
	記念館20周年トーク セッション	9月18日	市民	77人		中山修一氏の素顔に迫りながら長岡京発掘の歩みを振り返る。 (主催NPO法人長岡京市ふるさとガイドの会)	
	スライドでみるおとくに の発掘	3月15日	市民	67人		近年に実施された発掘調査の成果を紹介。 (主催:乙訓文化財事務連絡協議会)	

令和4年度 社会教育関係事業報告書

基本目標	子どもを中心につながる地域の学びの場の推進
基本施策	家庭・地域・学校の連携・協働による教育の充実

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
①地域ぐるみでの育成活動の推進	青少年健全育成地域活動支援事業 (生涯学習課)	通年	市民 青少年	146人 (少年補導委員数)	—	青少年の見守りや健全育成のため、各種パトロール、啓発活動、研修、中学生とトークなど地域の事業を支援、実施	
	たそがれコンサート (生涯学習課)	9月4日	市民	約1,500人	—	「少年を非行からまもる運動」の一環として、青少年に課外活動の場を提供し、青少年健全育成に資するため、中高校生等の吹奏楽コンサートを開催 ※ バンビオ広場にて中高校生等の野外吹奏楽コンサートを開催	
	地域で支える中学校教育支援事業 (生涯学習課)	通年	市民 市内4中学校	ボランティアのべ1,914人 生徒のべ11,196人	地域住民や登録者によるボランティア	・地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進 ・地域住民がボランティアとして、学校が求める教育活動を支援することにより、学校を核とした地域コミュニティを醸成 上記目的のため、地域住民を中心としたボランティアによる学習支援、授業・部活動補助・図書館開室支援等を実施	
②家庭教育への支援の充実	教育相談事業 (教育支援センター)	通年	市内在住の小中学生及び保護者、教職員	(R4実績)面接相談延べ2785件。電話相談990件		市民の幸せな暮らしを心理的側面から支援するため、教育相談(心理相談、就学相談、発達検査、プレイセラピー)事業を行う。	
	ぴよぴよクラブ(幼児家庭教育) (中央公民館)	4~9月(前期)及び10~2月(後期)の第4木曜日または金曜日 10回	市内在住2歳~3歳とその保護者	67組 154人	中央公民館子育てボランティア	2~3歳の親子同士が交流を図る中で、共に育っていくことを応援する。また、子育てを通じたネットワークづくりにつなげる。	

令和4年度 社会教育関係事業報告書

基本目標	子どもを中心につながる地域の学びの場の推進
基本施策	子どもを健全に育む場の推進

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
①放課後児童対策の充実	放課後児童クラブ育成事業 (生涯学習課)	通年	市内小学生	約1,200人	放課後児童クラブ指導員	放課後等における安全・安心な居場所として、就労等により昼間、保護者が家庭にいない児童の学びの場として、放課後児童クラブを運営管理する。	
②体験・交流の場の充実	長岡京市すくすく教室 (放課後子ども教室) (生涯学習課)	各校平均年間約30日	市内小学生 地域住民	児童 9,528人 ボランティア2, 185人	地域住民によるボランティア	放課後等における安全・安心な居場所として、学びの場、体験の場、交流の場、遊びの場及び生活の場を設定し、学習活動、スポーツ活動、文化活動、伝統技能の体験などを実施 各校平均 約60の教室を実施	
	地域子ども体験交流活動事業 (生涯学習課)	8月7、8、9日	市内小中学生	小学生14人	どんぐり会(子供会指導者連絡協議会)	ジュニアリーダーを育成し、また、児童生徒の学校外での健全育成の場づくりのため、サマーキャンプや野外活動などを実施 ・今年度は日帰りサマーキャンプを実施	
	西山キャンプ場管理運営 (生涯学習課)	4月1日～11月10日	市民	186人	—	青少年の健全育成のため、体験活動ができる場の提供及び一般市民の生涯学習活動の場の提供のため、西山キャンプ場を管理運営	
	子育てふれあいルーム (中央公民館)	第1・3・5火曜日、第2木曜日、第4水曜日 72回	市内在住3ヶ月～就学前の親子	641組 1,307人	中央公民館子育てボランティア	保護者同士の交流や親子のふれあいと学びの場あるいは居場所づくりとする。	
	和太鼓くらぶ (北開田児童館)	毎週木曜日	長六小校区の小中学生	22人	北開田響太鼓	日常・継続的に活動することにより、地域の伝承文化として和太鼓を根付かすとともに「仲間づくり」の推進を図る。	
	習字くらぶ (北開田児童館)	毎週金曜日	長六小校区の小学生	42人	織田 恭仁子氏	日常・継続的に活動することにより、集中して物事に取組む習慣や、礼儀を身につけるとともに習字の習得を図る。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
②体験・交流の場の充実	ダンス教室 (北開田児童館)	10月から 毎週水曜日	長六小校区の小学生	20人	AKJ	日常・継続的に活動することにより、ダンスの習得と地域外の子どもの交流を通し「仲間づくり」を図る。	
	こどもフェスティバル (北開田児童館)	中止	幼児から大人	-	児童館職員 ボンバーズ	「こども達の、こども達による、こども達のためのフェスティバル」であり、実行委員の活動を通して自主性、創造性を育成し、遊びを通して交流を深める。	
	小学生 キャンプ教室 (北開田児童館)	7月26日	長六小校区の 小学4~6年	15人	児童館職員	大自然の中で地域内外の仲間とともに生活することにより、豊かな感性を育て、集団活動・規律・協力の大切さを学ぶ。	
	和太鼓くらぶ合宿 (北開田児童館)	8月23日 9月17日	和太鼓くらぶ のクラブ員	20人	北開田響太鼓	響太鼓の指導を受け、集中的に太鼓の技能を習得するとともにクラブ員同士の交流を図る。今年度は宿泊をせず、バンビオメインホール及びスポーツセンター体育館において実施。	
	キッズナ・フレンド (元児童館合宿) (北開田児童館)	2月18日	長六小校区の 小学3~6年生	1人	児童館職員	仲間とのつながりを強めていく中でお互いの生き方を高めあうとともに豊かな人権感覚を身に付けることを図る。	
	児童館くらぶの館外参観 (北開田児童館)	3月26日	ダンス教室・和太鼓くらぶの保護者	50人	北開田響太鼓 AKJ	太鼓とダンスの館外参観を開催することで、日頃から目標を持って活動に取り組み、1年間の練習成果を披露する。	
	小学生体験教室 (北開田児童館)	5月30日 12月17日 1月7日	長六小校区の 小学生	53人	児童館職員	体験活動を通して新鮮な発見と驚きを得ることにより子ども達の豊かな感性を培う。	
	手作り教室 (北開田児童館)	6月25日 7月21日 9月10日 10月1日 10月22日 12月23日	長六小校区の 小学生及び児童館に来館している小学生	99人	京都府職業能力開発協会が派遣するものづくりマイスター 左音実行委員会 等	子ども達に物を作る楽しさ、特にオリジナルな物を作る喜びを提供する。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施内容、成果)	備考
②体験・交流の場の充実	料理教室 (北開田児童館)	1月28日	長六小校区の小学生	40人	京都府職業能力開発協会が派遣するものづくりマイスター	作る楽しさを知り、継続的な取り組みとして定着させ、楽しい時間を共有できる場を提供する。	
	子育て講演会 (北開田児童館)	6月17日	北開田地域の保護者	30人	児童館職員 北開田会館職員	保護者を対象に、親の姿勢や考え方について啓発を図り、子育てに関する教育力を高める。	
	たけのご教室 (北開田児童館)	6月18日 10月22日 11月12日 1月14日	北開田地域の幼児とその兄弟保護者、深田保育所年長組幼児とその兄弟・保護者	60人	京都府職業能力開発協会が派遣するものづくりマイスター 児童館職員	就学前の幼児を持つ親が、子育てについて学び、語り合える支援の場とするとともに、友達との関わりを築く。	
	子育てサロン (北開田児童館)	27回	乳幼児親子	284人	今井 一美氏等	集団の中での遊びを楽しむ。来館した乳幼児親子同士の交流を促し、交流の機会をつくり、仲間づくりを支援。	
	児童館ニュースの発行 (北開田児童館)	年5回	長六小児童と地域住民と関係機関	300部/回	児童館職員	児童館ニュースを発行することにより、児童館活動の紹介、行事等の案内を周知する。	
	北開田子ども会の育成と活動支援 (北開田児童館)	通年	北開田子ども会後援会	1団体	児童館職員	地域の子ども会活動を支援し、家庭相互の交流を深め地域の連帯感を高めることにより、地域の子どもの健全育成と家庭教育力の向上を図る。	